

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年7月29日（水）

2 確認箇所

5号機原子炉建屋（図1）

3 確認項目

5号機原子炉建屋における地震計の設置状況

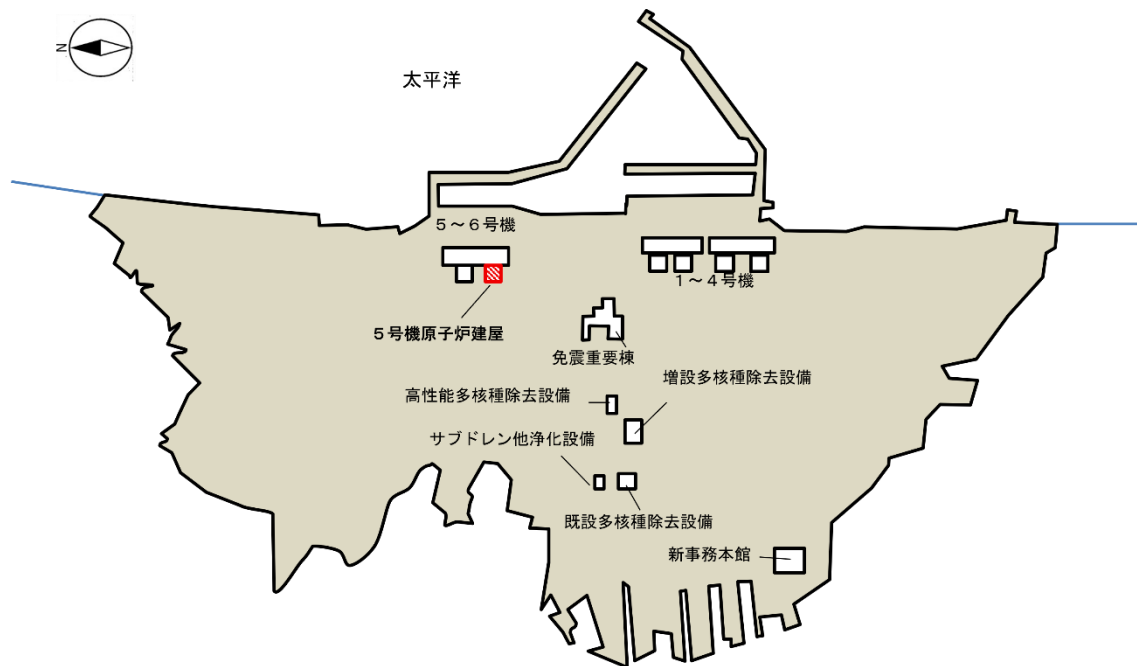
4 確認結果の概要

東京電力では、原子炉建屋内の地震観測のため、5号機及び6号機の原子炉建屋内に複数の地震計を設置しており、このうち、6号機原子炉建屋の基礎版上（地下1階）の地震計を発電所の運用（関係各所への連絡・公表、地震後の区分に応じた点検）に利用し、最大加速度を速やかに公表している。なお、当該地震計が点検中の場合は、5号機原子炉建屋の基礎版上の地震計を代替で運用している。

また、5・6号機原子炉建屋内のその他の地震計については、バックアップとして用いるほか、建屋の揺れ特性に関する分析等に利用している。

今回は、5号機原子炉建屋に設置されている基礎版上（地下1階）及び地上2階の地震計の設置状況を確認した。（前回確認：[令和7年11月14日](#)）

- ・5号機原子炉建屋地下1階及び地上2階に設置されている地震計はカバーで覆われていた。（写真1）
- ・地震計の周囲は緑色の線で囲まれており、「仮置き禁止エリア」と標示されていた。また、地震計の周囲には、ノイズの原因となるような震動源は見当たらなかった（写真2）
- ・確認した範囲において、地震計の設置状況に異常は認められなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
地震計（基礎版上（地下1階））の
設置状況



(写真2)
地震計（地上2階）の設置状況

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。